

# 基本方針

一般社団法人 下妻青年会議所  
青少年育成委員会  
副理事長 松村 賢司

昨今、急速な少子化と高齢化が同時に進行し、教育環境も急速に変化している中、今、求められている事業とは何かを明確にし、明るい豊かな社会の実現を目指した、夢と希望溢れる青少年の育成が必要です。菌部理事長のスローガンのもと、未来ある青少年たちが、生涯心に残るような事業を構築すべく、青少年育成委員会が、すべてのものに感謝して、一生懸命努力し、進化できるよう、スタッフとの橋渡しをすることが、私の担いです。

青年会議所メンバーとしての時間は限られています。その中で多くの出会いや学びがあり、それを有効活用し、率先して行動することで、素晴らしい気づきを得ることができ、青年経済人として、大きく成長・進化できるよう、また、委員会メンバー全員が積極的に参加し、それぞれの役割をしっかりと担うことで、一人ひとりが前向きに **Positive Change** し、進化できるよう導きます。青少年育成とは、社会が繁栄・進化していくためには、最も重要なテーマであると考えます。また、この地域の更なる発展は、健全なる青少年育成運動に係っているととっても過言ではありません。未来を担う子供たちは宝であり財産です。輝く地域を創るために、青少年育成運動を通して、感動や喜び、達成感を受け私たち青年会議所メンバーも共に成長し、人間力を高めることができ、更なる進化ができると信じております。また、「オセロ大会」と「第7回わんぱく相撲下妻場所」をさらにより良い事業にすべく、先輩諸兄が紡いできた歴史と熱い思いを胸に秘め、過去の成功や失敗を勉強しながら、例年以上の魅力ある大会へ進化させられるよう委員会メンバーを導きます。

青年会議所の魅力は、自分を成長させるチャンスが目の前にあることです。生きていく喜びを勉強しながら、感謝の心を忘れずに笑顔で人生を充実させ、夢と希望溢れる青少年育成運動を展開することが、明るい未来・地域の活性化につながることを確信いたします。